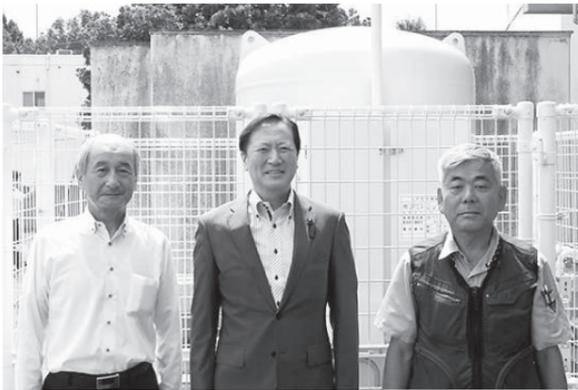


LPガス LPG 全小学校体育館に導入 府中市 避難所機能強靱化へ

府中市（高野律雄市長）は今夏、東京都公立学校屋内体育施設空調設置支援事業補助金を利用して、市の災害対応意識から都

市ガスの強靱性を発揮す
ら、災害時には全校が避難所として活用されLP



①バルクの前に並ぶ（左から）服部哲男・都協専務理事、谷村孝彦・都議会議員、高橋淳二・都協北多摩南部支部長
②体育館裏に設置されたGHP

る。8月31日に市立小柳小でGHP説明会が行われた。設置されたGHPは30馬力が19校、36馬力が2校、40馬力が1校の計682馬力となる。

東京都LPガス協会（尾崎義美会長）と同協会北多摩南部支部（高橋淳二支部長）は昨年12月から府中市にGHP設置を粘り強く提案していた

なか、都が今年2月に打ち出した同補助金が追い風となり導入が決定した。7月24日から工事を開始し、2学期開始に間に合わせた。小柳小では8月28日の始業式で実際に体育館のGHPを使用し好評を得た。31日の説明会では谷村孝彦・都議

会議員が視察に訪れた。高橋支部長は「実績の

積み重ねが今回の導入につながった。府中市の事例が都内GHP導入への先駆けとなればと思う。東京都はLPガスGHPの知名度が薄い。1日でも早くLPガスを公共施設に導入し、いつ起こるか分からない災害にLP

ガスで対応できる体制を整えていきたい」と意欲を示した。

同補助金は東京都独自の補助金で規模は81億円。東京都環境公社に3年分の出えん金を拠出すること、区市町村立小

中学校の屋内体育館施設の空調設置工事の経費を補助する。補助率は1平方メートル7・6万円まで都が最大3分の2補助する。補正規模は538棟で実施期間は21年度まで。